



特集！節分会

3月号トピックス

- ・地域サポート施設 事例発表
- ・職員の新年祝賀会
- ・今月の映画『希望のかなた』
- ・スタッフ紹介
- ・今月のベストショット
- ・スプリングコンサート

〜インフルエンザ予防薬の投与〜

2019 年に入ってインフルエンザが大流行しています。1 週間に病院を受診した患者数が 222 万人を超えているようです。

インフルエンザによる入院患者累計数 1 万 2642 人のうち、60 才以上が 8021 人で全体の 63% を占めています。厚生労働省のガイドラインによると、感染拡大を防ぐために、新型インフルエンザウイルスの曝露を受けた人には抗インフルエンザウイルス薬の予防投与等を実施することとあります。

予防薬タミフルを 1 日 1 回 1 カプセルを 7 日間ないしは 10 日間服用することによって高齢者の重症化を防ぐことができると思われます。ご家族やご入居者の同意を得て、すみやかに飲みいただくことで拡大を回避している施設が多く見られます。現在は予防薬は自己負担ですが、

- ①施設などでかかった場合に重症になりやすい人である
- ②家族等の同居する人がインフルエンザにかかっていること

このような場合に今後は、保険適用が受けられるようになればありがたいと思っています。



【理事長 北嶋勇志】



節分会



今年も様々なコスチュームに身を包んだスタッフ達めがけて、元気いっぱい玉を投げて楽しまれたご入居者の皆様。毎年注目を集める1階北ブロックの介護士、松浦さんの今年のコスプレは、漫画『北斗の拳』の敵キャラでした。ご入居者だけでなくスタッフもおおいに楽しんでいました。又、この日の昼食は節分献立という事で、巻き寿司やイワシなどが彩りよく盛り付けられたスペシャルメニューに皆さん舌鼓を打っていらっしゃいました。



地域サポート施設 事例発表



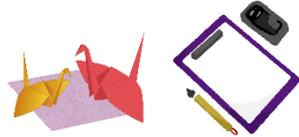
1月15日(火)地域サポート施設知事認定制度の説明会において、中原経営企画室室長が事例発表を行いました。当日は県内各所の事業所から大勢の参加があり、セントポリア愛の郷の事業内容や地域貢献活動についての取組みをスライドで説明しました。24時間見守りサービスについての質問も頂くなど、参加された方々、興味深そうに聞いてくださいました。

新年度も地域サポート施設として、より一層地域貢献に励んでまいりたいと思います。

2月にご協力いただいた
ボランティアの皆様ありがとうございました。
(敬称は省略させていただきます)



誕生日会ピアノ伴奏：北嶋庸子
折り紙：廣瀬公子
書道：溝口恵子



月間イベント予定

3月

3日(日)ひな祭り会	12日(火)ピアノ弾き語り
5日(火)生け花	15日(金)お楽しみ会(歌謡ショー)
6日(水)誕生日会	19日(火)折り紙
8日(金)懐メロを楽しむ会	20日(水)書道
9日(土)仲良しグループ(歌謡)	25日(月)絵手紙
	29日(金)笑いとのコンサート

4月

2日(火)生け花	17日(水)書道
3日(水)誕生日会	19日(金)お楽しみ会(歌謡ショー)
7日(日)若葉を眺める会	22日(月)絵手紙
13日(土)仲良しグループ(歌謡)	23日(火)Lele☆Triplet (ウクレレコンサート)
16日(火)折り紙	

※予定は変更になる場合があります。

職員の新年祝賀会

今年も2日間に分けて、施設隣のつるやカントリークラブ内レストランで開催しました。食事会の後は恒例の新春くじ引き大会を行い、例年とは違ったラインナップの景品に、職員達は自分の番号を呼ばれるたび一喜一憂していました。

また今回は、この春入職予定の学生さんも参加してくださり、一緒に楽しいひと時を過ごしました。来年はどんな景品が用意されるか、今から楽しみです。



笑いと切なさの詰まったフィンランド映画はいかがでしょう！

経営企画室



『希望のかなた』

2017年 フィンランド映画

シリア北部アレッポの内戦で家族を失い、戦禍を逃れてフィンランドのヘルシンキまで辿りついた難民とフィンランド人の交流を描いたコメディ映画です。何とも形容しがたい不思議な映画です。表情の無い奇抜な演技の為、行動に移るまで善人悪人の区別もつかず、展開も全くもって読めません。

まさにアレッポで多くの犠牲者が出る痛ましいテロ映像がTVで流れている最中、平和な国で暮らしたいと窮状を訴え難民申請をしても、強制送還しようとするフィンランド政府の杓子定規の冷たい対応。追い打ちをかけるように移民を敵視し暴力をふるう心無いネオナチがいる一方で、弱者を庇い、手を差し伸べるあったかいフィンランド人達には心がほっこりします。無表情での行動が心底優しいものですから、戸惑いながら笑ってしまいます。

はぐれた妹とも再会し、人々の温かさに触れ心に灯が点った時、彼はまさしく希望を見出したことでしょう。しかしながら、映画のタイトルを直訳すると希望の別の側面(現実?)。

「この世界のどこかで生きている人々の現実を描いた」とは製作時の監督の弁。現実には起こっている社会問題を切り取っていながら、溢れるユーモアで緩和され、その分より切ないエンディングが待ち受けます。この映画の監督はフィンランドでは巨匠だそうな。他の作品も観たくなりました。森、オーロラ、サンタクロース、ムーミン、マリメッコ(北欧デザイン)に代表されるフィンランドの魅力にまたひとつ加えたいと思います。ぜひ。

平成31年度 年間行事予定

- 4月 7日・・・若葉を眺める会
- 5月 12日・・・母の日会
- 6月 2日・・・父の日会
- 7月 7日・・・七夕会
- 8月 4日・・・納涼大会
- 9月 1日・・・敬老の日会
- 10月 6日・・・秋祭り会
- 11月 3日・・・文化発表会

※ご家族参加行事のみ記載しています。

★スタッフ紹介！



にしまる ゆきこ

氏名：西丸 幸子

趣味：旅行

宝物：家族・友人

【仕事で心がけていること】
笑顔を決やさずご入居者と接すること

昨年の10月に入職しました。日々感謝の気持ちを忘れず、ご入居者に安心して生活して頂けるよう職責を果たしていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

インフォメーション

平成30年12月1日～平成31年3月31日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

今月のベストショット

2月3日(日)
セカンドキッチン(厨房の下ごしらえ)



エプロンと三角巾が
よくお似合いです♪

音楽療法スプリングコンサートに向けて

4月7日(日)今年最初の家族参加行事「若葉を眺める会」の中で、ご入居者と音楽療法士による「音楽療法スプリングコンサート」が行われます。今回は初めて太鼓を使ったプログラムを予定しており、観客の皆さんと一緒に盛り上がるコンサートを目指して日々練習を重ねています。どうぞお楽しみに♪



苦情相談窓口の注意事項

苦情相談は苦情受付担当者を窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。ユニットの介護・看護職員でなく、苦情受付担当者にお申し出くださいようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願いいたします。



編集後記

平成30年度最後の「愛の郷だより」となりました。来年度は平成が終わり新年号に変わる節目の年となります。これまで以上にご入居者の皆様、地域住民の皆様に愛される施設を目指して職員一同励んで参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。